

3 県民が豊かになる産業振興

農林水産業の振興

[人材の確保・育成]

- * かがしま農業経営・就農支援センターによる経営の発展段階に応じた支援を実施
- * 農業大学のカリキュラムの高度化や社会人が働きながら受けられる研修制度の導入
- * かがしま漁業学校や新米漁業者みまもり隊による就業支援
→ 新規就業者数 359人 (R2~R5)
- * かがしま林業大学の設置 (R7.4開校予定)

[生産・加工体制の強化, 付加価値の向上]

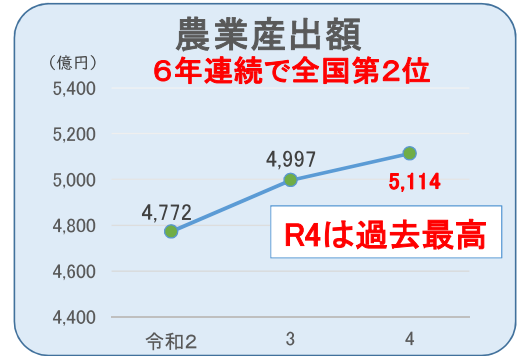
- * 基盤整備や集出荷施設等の整備等を支援
- * 農薬散布や生育診断にドローンを活用するなどスマート農業を推進
- * 地上レーザ計測器等のICTを活用した効率的な森林資源調査や、苗木運搬へのドローンの活用など再生林のスマート化等の取組を推進
- * 水中の養殖網を高圧噴射水により洗浄することで、潜水作業が不要となり大きな省力効果を発揮する水中ロボット等の導入支援や、大学と連携した海況予測モデル等の開発によるスマート水産業の推進
- * サツマイモ基腐病対策を関係機関・団体と一体になって総合的に推進
- * ブリ、カンパチの安定的な供給を目指し、周年出荷体制を整えるため、人工種苗を用いた養殖業を推進

[販路拡大・輸出拡大]

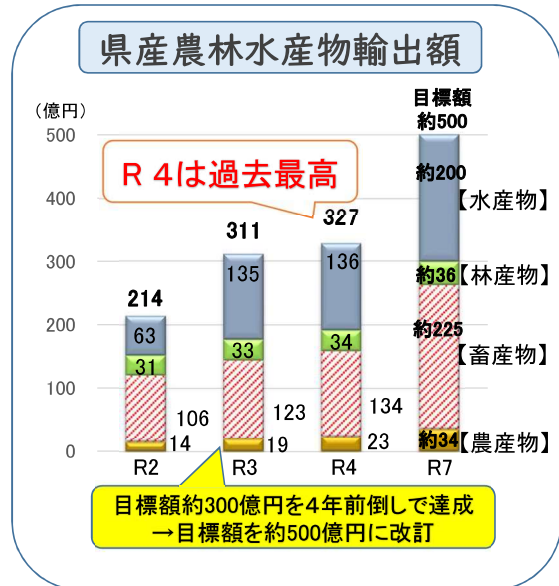
- * 東南アジア等で小売店 (DON DON DONKI等) を展開している(株)PPIHと連携協定を締結 (R2.10) し、商談会や鹿児島フェア等を実施
- * 官民一体となった農林水産物・食品の輸出推進体制 (GFP鹿児島) を活用した海外の規制や大ロットに対応する取組を支援
- * 輸出商社と県内事業者が連携して行う営業活動や商談機会創出等の取組への支援
→ 20か国への県産品の新規販路開拓を支援
- * 県産品等の販売促進や観光客の誘客, 企業誘致, 本県のイメージアップを図るため, フランスやベトナム, 首都圏など国内外へ向けたトップセールスを計57回実施 (R6.5時点)
- * 本格焼酎の消費拡大を図るため, 全国チェーンの大手酒販店と連携した焼酎炭酸割りキャンペーンの実施 (R3~R5), 同酒販店との連携協定の締結 (R6.5)

[全国和牛能力共進会鹿児島大会で2大会連続日本一]

- * 全9部門中6部門で首席
第4区において内閣総理大臣賞, 第8区において2大会連続の最優秀枝肉賞を受賞し, 「和牛日本一」を獲得
- * 「和牛日本一」に輝いた本県の和牛について, ブランド向上, 更なる販路拡大, 輸出拡大に向けた取組を強化



調理師専門学校において
トップセールスを実施



目標額約300億円を4年前倒して達成
→ 目標額を約500億円に改訂



全国和牛能力共進会
鹿児島大会を開催

観光関連産業の振興

南の宝箱 鹿児島

〔戦略的なPR・誘客の展開〕

- * 令和4年12月に策定した「鹿児島PR基本戦略」のコンセプト「動かすPR」を踏まえ、本県の認知度向上に向け、新たなキャッチコピー「南の宝箱 鹿児島」を活用した集中的なキャンペーンを実施
- * 県産品等の販売促進や観光客の誘客、企業誘致、本県のイメージアップを図るため、フランスやベトナム、首都圏など国内外へ向けたトップセールスを計57回実施（R6.5時点）【再掲】
- * 国等に対して外国籍クルーズ船の早期運航再開を要望するとともに、船会社や旅行会社へのセールス等を実施した結果、令和5年3月に受入再開
→ 県内クルーズ船寄港実績 R5 125回、R6 79回（R6.5末時点、前年同期比+27回）
- * プロや社会人、大学の野球のトップチームがカテゴリーの枠を超えて対戦する「薩摩おいどんカップ」の開催を支援

〔魅力ある観光地づくり〕

- * 「稼げる観光地域づくり」を推進するため、地域と協働して観光地域づくりを行う組織の体制強化や人材育成への支援
- * 魅力ある観光地づくり事業や地域振興推進事業等により、市町村と連携して観光地づくりを推進
→ 薩南海岸トリップライン整備（南九州市／枕崎市）、沖永良部ゼロカーボン観光拠点整備（和泊町／知名町）等を実施（R5～）
- * 富裕層をはじめとした外国人観光客の受入体制の整備促進を図るため、地域総合整備資金（ふるさと融資）を活用した無利子融資を行い、シェラトン鹿児島の整備を支援（R5.5開業）
- * 鹿児島港のマリンポートかごしまに22万トン級のクルーズ船に対応した新たな岸壁を整備
→ 本県初となる大型クルーズ船2隻が同時寄港（R5.3）
→ 鹿児島港本港区北ふ頭と合わせクルーズ船3隻が同時寄港（R6.3）

〔鹿児島空港や離島空港等の機能強化〕

- * グランドハンドリング会社など空港関係者の支援による空港の受入体制の確保や、航空会社への働きかけを行った結果、鹿児島空港国際定期路線が再開
→ 香港エクスプレス航空（香港線）の定期便再開（R5.6）
→ 大韓航空（ソウル線）の定期便再開（R5.10）
定期便増便（週3便→週5便）（R6.9予定）
→ 香港航空（香港線）の定期便再開（R6.3）
→ チャイナエアライン（台北線）の定期便再開（R6.5）
→ 中国東方航空（上海線）の定期便再開（R6.7予定）
- * 将来的な定期便就航に向けて、県、ベトナム航空、(株)エイチ・アイ・エスの3者で連携協定を締結（R5.11）
→ ベトナム航空による鹿児島ーハノイ間のチャーター便の運航（R6.3）
- * 屋久島空港滑走路延長（ジェット機就航可能）に向けた取組を推進し、令和6年度新規事業として国から採択



チャイナエアライン定期便再開



県、ベトナム航空、
(株)エイチ・アイ・エス
による連携協定締結

中核企業の育成，支援等

〔生産性と付加価値の向上〕

- * 製造業者のAI・IoTの導入，ロボット協働による生産性向上や新製品開発への取組を支援
→ 補助実績 86件，7億13百万円（R3～R5）
- * 食品関連製造業者の生産工程の自動化・省力化等による生産効率の向上や新たな需要獲得に必要な機械装置の導入等の取組を支援
→ 補助実績 120件，4億41百万円（R3～R5）
- * 中小企業に対し，DXの普及啓発からデジタル技術の導入まで切れ目のない伴走支援を実施
→ 補助実績 179件（R3～R5）
- * サービス業の新市場への販路開拓や，キャッシュレスや新システム導入等による生産性向上の取組を支援
→ 補助実績 659件，6億61百万円（R3～R5）
- * 工業技術センターによる県内製造業者への研究開発支援などを実施
→ 共同・受託による研究件数 107件（R2～R5）

〔企業立地の推進〕

- * 電子関連企業や情報通信関連企業などに対し，企業立地促進補助金の拡充を図るなど積極的な企業誘致活動を展開
→ R2～R5実績
立地企業件数：165件，投資額：5,070億円，
新規雇用者数：3,021人
- * アジアに近い地理的優位性や国内外を結ぶ充実した交通インフラ等の立地環境のPRを行うため，東京・大阪にて大手企業や市町村等とともに，官民一体となって企業立地懇話会を隔年で開催
→ 参加企業数及び参加者数：308社，410名（R2～R5）
- * 県外事務所に配置している産業立地推進員がネットワーク等を活用して情報収集や企業訪問を実施
→ 東京・大阪併せて約1,200回（R2～R5）



令和5年度鹿児島県企業立地懇話会

〔中小企業の経営基盤の強化・事業承継支援〕

- * M&Aや新規事業の取組に係る経費補助やBCP（事業継続計画）策定等に対する支援
→ M&A等補助実績 22件，10百万円（R3～R5）
→ BCP策定等補助実績 13件，4百万円（R3～R5）
- * 海外の高度デジタル人材獲得を図るため，県内企業におけるバングラデシュ人材のインターンシップ実施を支援

〔新たな産業の創出〕

- * 新産業創出に取り組む県内企業等に対し、技術シーズの掘り起こしから事業化、販路拡大までの各段階に応じた研究開発支援や伴走支援などを実施
 - 補助実績 38件 (R3~R5)
 - 伴走支援実績 38件 (R3~R5)
- * スタートアップの創出・育成に向け、起業に向けた機運醸成や起業しやすい環境整備のため、ビジネスプランコンテストを開催するとともに、プランの事業化に必要な費用の一部を補助
 - 補助実績 21件 (R3~R5)
- * 県庁18階にコワーキングスペース「かごゆいテラス」を整備 (R4.4)
 - セミナー等開催実績 164回 (R4~R5)
- * 県内企業の宇宙ビジネスへの参入を促進するため、産学官の研究会や人材育成セミナーの開催、ビジネスマッチングや衛星データを利用した実証事業への支援等を実施
- * ドローン関連産業の育成を図るため、ドローンを活用した物流や道路点検等の実証事業への支援等を実施



令和5年度ビジネスプランコンテスト



宇宙ビジネス創出推進研究会

〔国内外マーケットの戦略的な展開〕

- * 輸出商社と県内事業者が連携して行う営業活動や商談機会創出等の取組を支援【再掲】
 - 20か国への新規販路開拓を支援
- * 県産品等の販売促進や観光客の誘客、企業誘致、本県のイメージアップを図るため、フランスやベトナム、首都圏など国内外へ向けたトップセールスを計57回実施 (R6.5時点)【再掲】
- * 本格焼酎の消費拡大を図るため、全国チェーンの大手酒販店と連携した焼酎炭酸割りキャンペーンの実施 (R3~R5)、同酒販店との連携協定の締結 (R6.5)【再掲】
- * 伝統的工艺品製造事業者が異業種の事業者と協働で新商品開発から販路開拓まで取り組むプロジェクトを支援
 - 支援実績 10件, 17百万円
- * 伝統的工艺品産業 (本場大島紬, 川辺仏壇) の後継者の育成・確保を図るため、県外ものづくり系学校の学生等のインターンシップやマッチングの機会の創出に向けた取組を実施



フランス大手酒類卸店において本格焼酎トップセールスを実施



〔原油価格・物価高騰対策〕

- * 直面する物価高騰による影響を緩和するため、国の対策とも連携し、生活者や事業者の負担軽減に必要な対策を実施 (原油価格・物価高騰等総合緊急対策)【再掲】
 - 令和4年度6月補正予算から令和6年度当初予算まで、総額374億45百万円を計上